

砂あそび①

*は保育者の振り返りを踏まえた気付き

環境設定

【用意した物】

- ・砂場あそび用 バケツ・シャベル



- ・砂場（園庭）



- ・砂場（第二園庭）



毎日の外遊びでは身体を動かすだけでなく、砂あそびも楽しんでいる子どもたち。砂の感触やごっこあそびを味わいながら、「どうやったら大きい山になるのかな」「トンネルはできるかな」「上手に型取りするにはどうしたらいいのかな」と考え、自分たちなりに試しながら発見を重ねています。

*日々のお遊びの中で砂の感触の違いだけでなく色の違いにも気づき、言葉にして伝えようとする姿が見られました。試したり比べたりしながら、自分なりに考える力や発見する喜びが育っていることを感じます。

子どもの姿

砂場では「おやまつくろう！」と友だちや保育者に声をかけ、シャベルや手を使って砂を積み上げています。「おっきいおやまできたよ！」と達成感を味わう姿も見られました。



園庭のテーブルベンチでは、お皿や鍋に砂を入れて持ち寄り、見立てあそびも楽しんでいます。



子どもの気付き

砂を掘っていくと「こっちはしろいね!」「こっちはちゃいろ!」と色の違いに気づき、固まる砂とさらさらの砂の違いも感じ取る姿が見られました。感触だけでなく、色の違いにも目を向け、言葉で表現しようとする姿が育っています。



また、砂場以外でも指や石、木の枝などを使って地面に絵を描くことに気づき、「みて!できた!」と嬉しそうに見せてくれます。



砂あそび②

*は保育者の振り返りを踏まえた気づき

環境設定

【用意した物】

・砂場あそび用 バケツ・シャベル



・砂場（園庭）3月からリニューアル



年間を通して砂遊びを楽しんでいた子どもたち。新しくなった砂場でも色の違いを発見したり、土のひび割れに気付いて興味を持ったりしていました。砂や水、色の変化に興味を持ち、「触る・混ぜる・掘る・流す」などの操作を通して素材の不思議さを楽しむことをねらいとして取り組んできました。

*砂の色や状態の違い、地面の変化など、子どもたちは大人が思う以上に細かな部分に気づき、それを楽しむ力を持っていることに改めて気付いた。

*環境を整えるだけで、掘る・運ぶ・混ぜるなど、子どもたちが主体的に操作を始め、遊びが広がっていくことを実感した。

子どもの姿

新しくなった砂場に興味津々の子ども達。他クラスと一緒に砂場で遊び、自然と異年齢交流もできた。



お皿を新しくしたことでテーブルベンチに砂を運び、見立てあそびがより充実しました。



いらっしやいませ~

子どもの気づき

砂も量が増えたことや固まりやすい砂ということに気付いていました。また、お皿を並べて数を数える子もいました。

すながいっぱいあるよ!



いーち! にー!



フォトフレームクリップ作り

*は保育者の振り返りを踏まえた気付き

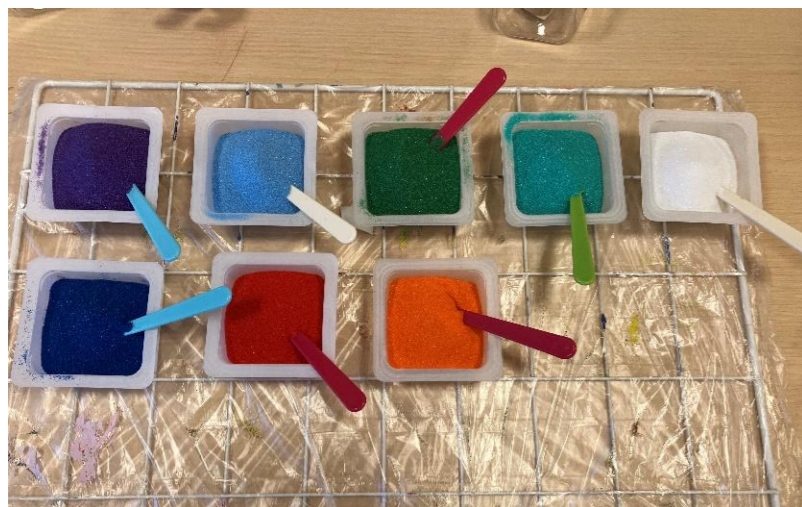
砂遊びが大好きな子ども達。カラーサンドを使い、色を重ねたり混ぜたりしながら変化を楽しめるよう、フォトフレームクリップ作りに取り組みました。

*色の広がりや重なりを楽しみながら、手首をコントロールして容器に砂を入れる姿が見られました。子どもたちから自然と「きれい!」という言葉がたくさん聞かれ、色への関心や感性の広がりを感じました。

環境設定

【材料】

- ・アルミキャップジャー
- ・スタンドクリップ
- ・カラーサンド（24色）
- ・スプーン
- ・豆腐容器



子どもの姿

「どれにしようかな～！オレンジにしよう！つぎは～これ！」と沢山ある色の中から自分で色を選び、スプーンで容器に入れることを楽しんでいました。



入れるときの「さらさら～」という砂が落ちる感覚や小さな音にも気付き、夢中になって取り組む姿が見られました。



さらさら～♪

子どもの気付き

みて！こっちすごい！



横からのぞくと色が重なっていることに気づき、「きれい!」と嬉しそうな声も聞かれました。



スプーンで混ぜてみると中から違う色が出てくる面白さにも気づき、こぼれた砂を集めながら感触や色の変化を楽しんでいました。